松江地区 里親だより

第19号
（令和７年3月発行）

発行：島根県松江地区里親会（松江市・安来市・隠岐郡の里親の会です）
〒690-0823島根県松江市西川津町3090-1　島根県中央児童相談所内
TEL：0852(21)3168　FAX：0852(21)3163
MAIL：chuo-satooya@pref.shimane.lg.jp

松江地区里親会は、令和７年１月末時点で46世帯、77名で楽しく活動しています。

令和6年度の活動紹介

今年も10月におはなし会を開催しました。13人の方に参加していただきました。

島根県人権フェスティバル2024（アルテピア・安来市）にて展示を行い、併せて令和６年１月に行われた里親普及啓発講演会の様子をビデオで流しました。

イオンで街頭活動をしました。準備した178個のグッズを手渡し、里親制度について広報しました。

県立図書館にて展示を行いました。11月８日から12月４日の間、里親制度について説明したパネルや関連書籍の展示を行いました。

役　員　紹　介

令和6年4月からの2年間、こんなメンバーでがんばります。よろしくお願いします。

林 会長

憧れの人　アンパンマンと西郷隆盛
好きなこと　おいしいお酒と食事でおしゃべり
人を笑わせるのが大好き。
笑顔は一番簡単で、一番効果がすぐ出る、誰でもできる最強のアイテム。
笑顔と笑顔がつながれば、心と心がつながって、みんなが手を取り合い、笑い合える未来になればいいなあ。
こんな感じでお手伝いできれば、うれしいです。

門脇あさ子 副会長

安来在住。夫子あり、愛犬あり。
里親8年で6人をお預かり。
うちでもよければ（＾＾）

ニッコリおじさん 委員

魔法のラッパの音を聴くと、夢が叶うと言われています。
ニッコリおじさんの魔法のラッパ。

H 委員

週末はテニスをしたり、子どもとお出かけです。
里親9年目、子どもがいるから行ける場所、できる体験が沢山ありました。
これからも体力と精神力を鍛えつつ、子育てできればと思います。

宇都宮鏡子 副会長

宇都宮鏡子（ウッチ）です。
平成5年に登録しましたよ～里子も29歳になりました。
私の相棒は可愛いわんちゃん（のぞみちゃん）です。とっても癒されてます💕

よしぎ 委員

現在5歳の女の子を育てています。
里親としては、まだ経験不足ですが、がんばります。

養育里親登録のカッシーこと柏木直人は、養子縁組の希望はありません。

三河鈴子 副会長

小島の隠岐の島町在住です。
直接お会いすることが少ないですが、どうぞよろしくお願いします。
日々、楽しく過ごすことをモットーに暮らしています。

永井 委員

里親登録7年目にして長期委託の里子ちゃんと生活することになりました。
生活が一変し、大変の一言では終わらないことを実感。
小さいながらに気持ちが揺れ動き、がまんして頑張る姿を見ていると感慨深いです。
毎日楽しく生活することを目標に頑張ります。

ふくまる 委員

趣味は、己書（筆ペン文字）、家庭菜園、愛猫と過ごす時間。
少しでも社会的養護が必要な子ども達のお役に立てればと思っています。
子ども達の未来のために、笑顔のために、家庭的環境の大切さを多くの方に知っていただけたらと思います。

宮阪敏章 顧問

還暦を迎えた酒好きです。
運動不足も相まって、増えすぎた体重に、重力の大きさを日々実感しています。

里親さんの体験談

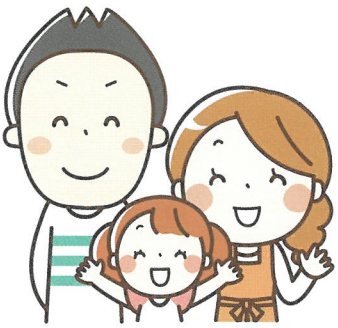
里親として受託開始から２年、特別養子縁組をして１年が経過しました。

当初は、初めての育児であり、またイヤイヤ期と試し行動が一度にやってきたような子どもの破天荒な行動に、何度も心が折れました。ここまで来られたのは里親会の皆様など様々な方々の支えがあったからこそとつくづく感じています。

苦労も多いですが、それを吹き飛ばす子どもの無邪気さによい意味でごまかされています。食事の配膳の手伝いをする、ひとりでトイレに行く…。月日を重ねるうちにどんどんできることが増えていく子どもの姿。この子の将来は無限の可能性があるのだなと、これからの成長が楽しみで仕方がありません。

子育ては自分たち夫婦だけでやるものではなく、周りとの関わりに支えられながらできるものなのだと強く感じています。これからも色々悩みながら続けていくことになりますが、引き続き里親会の皆様の助言や経験談を支えにがんばっていきたいと思います。

仕事や地区活動などてんてこ舞いの日々ですが、できる限り里親会の行事には参加したいと思っています。



実子がなかった私たち夫婦が養子縁組里親として子育てを始めたのは、９年ほど前になります。乳児期を振り返りつつ気付いたことを紹介させていただきます。

とにかくじっとしているのが嫌いな子でしたので、すぐに部屋から脱走、そのための対策が大変でした。台所と子供部屋が隣なので、その間に古いシーツを使って高さ60cm位の柵を作り台所に入らせないようにしました。市販の固い素材の柵ももちろんありましたが、“布製”という肌触りが良かったのか、柵そのもので遊んだりして何とか大禍なく過ごせました。改めて子供にとって“感触”は大事な要素と気付かされました。

食事は好き嫌いなく食べてくれました。納豆やお刺身なども食べさせてみるとすんなり受け入れました。これからお子さんを迎えられるご家庭では、初めての食材は“月曜日等の週あたま”に与えてあげて下さい。週末ですと、もし体調に異常が出た場合、医療機関が休診ですので対応してもらえません。

室内の安全と食事について紹介させていただきました。お役に立てば幸いです。

子育て奮闘中～ご縁に感謝～

今の男の子を養育する前に、生まれたばかりの女の子を養育していました。わずか１か月で実親さんのもとに戻られ、泣く泣く全てのベビー用品を他の方に譲るなどして処分しました。

「もうご縁はないかな」と諦めていましたが、その後、当時１才の男の子とご縁があり、戸惑いながらも養育して１年半が経ち、２才半になりました。

日々、泣いたり笑ったり、とても天真爛漫で、保育園の他のお子さんと比べても活発です。最近では段々と言葉も増えてきて、少しずつコミュニケーションが取れるようになり、成長を実感しています。今後、実親さんのもとに戻る可能性もあり、また、しかるべき時には「真実告知」も待っていますが、少しでも長くずっと一緒に生活していければとても嬉しいです。

温かいご支援をありがとうございました。

今年も島根県電気工事工業組合青年部様より島根県里親会に「里子激励金」をいただきました。「里子さんたちのために役立ててほしい」と長年にわたりご寄付をいただいています。松江地区里親会では、令和６年度はいただいた激励金で委託中の里親さんを通して、里子さん達に図書カードやＱＵＯカードを贈りました。

（左）島根県電気工事組合青年部 様

お知らせ

第69回島根県里親大会が出雲市で開催されます。

期　日：令和７年８月23日（土）　12：30～16：00
会　場：出雲市民会館301会議室

里親制度とは？

様々な事情により自分の家庭で生活できない子どもたちを、児童福祉法の規定に基づき、里親が自分の家庭に受け入れ、実親に代わって公的責任の下で養育や保護を行う「子どものための」制度です。

里親委託の流れは？

① 委託の打診…児童相談所が子どもの状況について里親さんへ説明します
↓
② 面会……一時保護所や施設で、職員立ち合いのもと子どもと面会します
↓
③ 交流の開始…子どもが里親さんに慣れてきたら、徐々に外出、外泊とステップアップします
↓
④ 委託……児童相談所で適当と判断されると委託が決定となります

里親になるまでのステップは？

詳しくは島根県里親会HP⬇

① 児童相談所へ相談 → ② 研修受講 → ③ 調査 →
④ 県の審査 → ⑤ 認定・登録（その後は5年ごとに更新）

※まずはお電話でご予約のうえ来所ください。里親制度について詳しくご説明します。

知ってください里親を！～里親出前講座のご案内～

松江地区里親会では里親について多くの方に知ってもらうため「里親出前講座」を行っています。里親出前講座とは、実際に子どもを養育した経験のある里親の体験談を聞いていただくものです。費用は無料です。

「里親って何？」「里親をやっている人の話を聞いてみたい。」など興味をお持ちであれば、各種会合や研修会、少人数の集まりなどへ出前講座に伺います。

お気軽に松江地区里親会事務局へお問い合わせください。（TEL 0852-21-3168）

※これまで出前講座を行った先
島根県立大学、島根県健康福祉部、松江市ファミリーサポートセンター、児童養護施設、八束公民館、トリニティカレッジ出雲、などなど